2022年度健康経営情報開示

・健康経営全体の具体的数値目標

定期健康診断受診率100%	（全社員の心と身体の健康を守るために健康経営に取り組む）
ストレスチェック受検率100%	

・2022年度健康診断集計結果

	2022年度			
	報告値	基礎数値	報告値	基礎数値
(a)適正体重維持者 BMI 18.5～25未満	61.9%	適正体重 / 問診回答数 54 / 89名	67.6%	適正体重 / 問診回答数 38 / 66名
(b)喫煙率	40.5%	喫煙者 / 問診回答数 38 / 89名	46.5%	喫煙者 / 問診回答数 32 / 66名
(c)運動習慣者	16.7%	習慣あり / 問診回答数 10 / 89名	15.5%	習慣あり / 問診回答数 8 / 66名
(d)睡眠により十分な休養が取れている	66.7%	十分な睡眠 / 問診回答数 51 / 89名	60.6%	十分な睡眠 / 問診回答数 43 / 66名
(e)飲酒習慣者	15.5%	飲酒あり / 問診回答数 14 / 89名		
(f)血圧リスク者	3.6%	血圧リスク者 / 有効検査数 3 / 89名		
(g)血糖リスクと考えられる人の割合	0.0%	血糖リスク者 / 有効検査数 0 / 77名		
(h)糖尿病管理不良者	0.0%	糖管理不良 / 有効検査数 1 / 89名		

・健康経営戦略

健康課題	従業員の喫煙率を調べたところ、４５%と非常に高く、受動喫煙防止の観点からも取り組みが必要と判断。		
数値改善目標	どのような数値目標か	喫煙率	
	現在値	今年度目標値	最終目標値
	40%	37%	35%
	目標達成期限（年度）	2025	
取り組み内容	・社内イントラネットや各種会議等で禁煙を呼びかける。希望者には無料で禁煙プログラムを提供する。 ・定期健康診断で喫煙率を把握し、喫煙継続者には禁煙外来を勧奨する。		

・健康経営に対する経営層の関与

卒煙プログラムの利用による、禁煙を達成しております。
社内イベントである、東海道五十三次ウォークラリーへの参加しております。

・定期健康診断受診率

100%

・定期健康診断後の精密検査受診率

9.3%

・ストレスチェックの受検率

100%

・高ストレス者率

21%

・平均勤続年数

約17年

・プレゼンティーズム測定方法

従業員アンケートを実施し、Single-Item Presenteeism Question 東大1項目版で測定

・プレゼンティーズム平均値
（出勤はしているものの、健康上の問題によって完全な業務パフォーマンスが出せない状況）

18%

・プレゼンティーズム測定人数及び回答率

測定人数　171人
回答数　169人
回答率　99%

・アブセンティーズム測定方法

従業員アンケートを実施し、病気による休暇取得の日数を集計

・アブセンティーズム平均日数（傷病を理由とした欠勤）

3.1日

・アブセンティーズム測定人数及び回答率

測定人数　171人
回答数　169人
回答率　99%

・ワークエンゲージメント測定方法

ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度
（Utrecht Work Engagement Scale：UWES）
短縮9項目により測定

・ワークエンゲージメント測定結果

質問群別平均　単位：ポイント		
活力	熱意	没頭
2.70	3.31	2.96
全体平均　単位：ポイント		
2.96		

・ワークエンゲージメント測定人数及び回答率

測定人数　171人
回答数　169人
回答率　99%

・健康経営取り組みの一つとして、インフルエンザ予防ワクチン接種費用の負担と
全店舗巡回でのワクチン接種を行っている。

近年のインフルエンザの流行時期におけるインフルエンザを含む欠勤者の数は以下の通り。

	接種者	欠勤者
2018年	115人	30人
2019年	121人	22人
2020年	122人	17人
2021年	113人	17人
2022年	124人	15人

現在、一時的な欠勤者増加による生産性の低下は少なくなった。（コロナウィルス感染症を除く）

・健康経営イベント参加状況（東海道五十三次ウォークラリー）

92人／173人

・死亡災害発生件数

0件

・労働時間状況（残業時間平均）

17.9時間

・年次有給休暇取得率

106%